



## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 出島	1636年に長崎の港に築かれた扇形の人工島です。もともとはポルトガル人を収容する場所でしたが、その後、オランダ商館が移され、長期間にわたり唯一の西欧との貿易窓口となりました。日本の商人が出入りできるのは限られた範囲のみであり、厳格な監視の下で貿易が行われました。
問2	答え 3 平等	フランス革命などを通じて、法の下での平等や、機会の均等が提唱されました。これは、個人の努力や能力に関係なく、誰もが同じ人間として尊厳を持ち、権利を有するという考え方です。近代社会において、言論の自由や私有財産権と並んで最も基本的な権利とされています。
問3	答え 1 朱子学	朱子学は、君臣や親子の間にある厳しい上下関係を自然の理法とみなし、社会秩序を正すことを重視しました。幕府はこの思想を高く評価し、武士の教養や政治の基本理念として奨励しました。
問4	答え 2 島根県	島根県の石見銀山や兵庫県の生野銀山は、幕府直轄の領地として管理され、莫大な量の銀が産出されました。特に石見銀山は世界遺産にも登録されており、当時の技術水準を示す貴重な場所です。
問5	答え 4 幕藩体制	将軍が置く「幕府」が外交や主要な鉱山などを管理し、各地方を「藩」の大名が統治する二重の支配構造です。石高制に基づき土地と農民を掌握し、参勤交代によって諸大名を統制しました。これにより全国的な安定が長期間続きました。
問6	答え 2 蘭学	蘭学は、オランダ語で書かれた書物を翻訳して西洋の科学技術や医学を学ぶ学問です。杉田玄白らが西洋の医学書を翻訳した『解体新書』などが代表的であり、実証的な観察や実験を重んじる姿勢が日本の学問に大きな影響を与えました。
問7	答え 4 フランス人権宣言	この宣言は「人間は生まれながらにして自由であり、権利において平等である」と定め、主権は国民にあることを明示しました。これは当時の封建的な社会制度を否定し、近代的な市民社会を作るための重要な指針となりました。
問8	答え 1 田沼意次	田沼意次は商業に注目し、商人に特権を与える代わりに税金を徴収する「株仲間」を公認・奨励しました。また、長崎貿易を拡大するなど、貨幣経済の発展に対応した政策を展開しました。
問9	答え 4 田沼意次	田沼は商人の組合である「株仲間」を公認し、営業税である運上や冥加を納めさせることで幕府の収入を増やそうとしました。また、長崎貿易を拡大し、銅や海産物を輸出して利益を得る政策も推進しました。
問10	答え 4 松平定信	松平定信は、8代将軍徳川吉宗の孫であり、老中として寛政の改革を行いました。彼は田沼時代の商業重視政策を否定し、質素倹約を奨励して幕府の財政再建を最優先しました。また、朱子学以外の学問を制限する寛政異学の禁を行い、人材育成と綱紀粛正に力を入れました。
問11	答え 2 鉄砲	1543年に種子島に漂着したポルトガル人が伝えた鉄砲は、それまでの弓矢を中心とした戦闘スタイルを一変させました。領主や商人たちの間で急速に模倣・生産が進み、合戦の形が大きく変わるきっかけとなりました。
問12	答え 2 ヨーロッパ	浮世絵に見られる「大胆な構図」や「鮮やかな色彩」、そして「影のない平面的で独特な描き方」は、それまでの西洋絵画にはない手法でした。これらに感銘を受けたのが、フランスの印象派画家たちです。
問13	答え 3 1825	1825年、江戸幕府は「異国船打払令」を出し、日本に近づく外国船を理由を問わずに砲撃して追い払うよう命じました。これは、それまでの穏やかな対応から一転した強硬政策でした。
問14	答え 4 綿花	綿花、菜種、タバコなどの商品作物は、米よりも利益率が高く、各地の気候に合わせて栽培が奨励されました。これらの作物は、加工業や地域の特産品としても発展しました。
問15	答え 3 京都	特に上方と呼ばれる京都と大坂は、当時の商業と文化の中心地として栄えました。京都は歴史ある都として工芸や学問が盛んであり、大坂は「天下の台所」と呼ばれ、全国から集められた米や特産品の取引で経済的に非常に活発でした。
問16	答え 1 本陣	宿場には旅籠（一般の旅人向け）のほかに、大名、公家、幕府役人などが宿泊するための「本陣」が設けられました。本陣は建物や設備が豪華で、敷地も広く、警備も厳重に行われていました。大名の権威を示すためにも重要な施設でした。